

ドリトルのダウンロード

- 本体パッケージを使うことでドリトルの基本機能を利用できます。
- 拡張パッケージを追加することで周辺装置を利用できます。

本体パッケージ

v3.2 正式版 2017/12/1)

- 通常はこれらのバージョンをダウンロードしてください。
- 標準機能に対応していますが音楽演奏には対応していません。
- 編集と実行が別ウィンドウ `dolittle.bat` またはタブ切り替え (`dolittle_tab.bat` で起動してください)。
- Windows7(32bit/64bit) Windows8.1(64bit) Windows10(64bit), Mac(10.12 Sierra) Linux(Ubuntu Raspbian Jessie)で動作を確認しています。
 - Windows用 (約130MB)
 - `dmg`に含まれる `Dolittle` を「アプリケーション」にコピーしてください。「アプリケーション」の「Dolittle」をDock(起動メニュー)に登録しておくとう便利です。
 - 初めてドリトルを起動したときに、ユーザーごとの「書類」フォルダの下に「Dolittle」というフォルダが作られます。
 - Studuinoなどの外部機器を制御する場合は、事前に管理者権限で次のコマンドを実行しておいてください `sudo mkdir /var/lock` `sudo chmod 777 /var/lock`
 - Linux用 (約8MB)
 - `dolittle.sh` で起動してください。
 - ラズベリーパイ用 (約7MB)
 - Raspbian Jessie(Raspberry Pi2 および3)で動作を確認しています `sudo dpkg -i dolittle32rp.deb` でインストールするとメニューにドリトルが表示されます。
- 以下は音楽演奏が必要な場合にのみ使用してください。
- Java6を使用しており、標準機能の一部が使えないことがあります。
- タブ切り替え (`dolittle_tab.bat` で起動してください)。
 - Windows用 (約104MB)

V3.22 開発版 2018/1/2)

- 開発中の機能が含まれたテスト版です。正式版 V3.2 から「統計機能」が修正されています。
 - Windows用 (約130MB)
 - Mac用 (約130MB)

追加パッケージ

- 機能の詳細はパッケージ内の「`readme.txt`」をご覧ください。
- MYUロボ制御ライブラリ V1.0 Windows
 - スタジオ ミュウ社製コンピュータ MYUROBO-1A MYUUSB-1A に対応しています。
 - MYUロボ制御ライブラリ
- ESPr制御ライブラリ V0.1 Windows

- ESPr Developerに対応しています。本ライブラリはα版です。十分な動作検証は行われていません。
 - [ESPr制御ライブラリ](#)

履歴

V3.22

- 統計機能を追加しました。

V3.2

- タートルオブジェクトの「変身する」で、これまでのファイル名に加え、日本語表記の別名による指定ができるようにしました。
- ネットワーク通信機能について、相手先IPアドレスの指定を、全角と半角の混合でも記述できるようにしました。
- 画面上のオブジェクトを全て消す命令（画面!消去）を追加しました。
- タートルの「変身する」命令において、画像キャッシュの無効化を選択できるようにしました。

ライセンス

- ドリトルはフリーソフトです。個人または学校などで自由にインストールしてお使いください。使用の許可は不要です。
 - (※)雑誌やWeb等で再配布される場合は、作者(兼宗)まで事前に連絡してください。
- 開発メンバー
 - 開発リーダー: 兼宗進 (大阪電気通信大学) kanemune@gmail.com
 - アドバイザー: 久野靖 (電気通信大学)、並木美太郎 (東京農工大学)
 - 開発協力: 長慎也 (明星大学)、大村基将/島袋舞子/本多佑希/小林史弥/奥本拓哉/林康平 (大阪電気通信大学)、白井詩沙香 (武庫川女子大学)

From:

<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:

<https://dolittle.eplang.jp/download?rev=1514876439>

Last update: 2018/01/02 16:00

